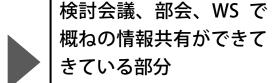
まちづくり構想で今後まとめていく内容(たたき)と一今後の検討の進め方

- ●まちの現状
 - …まちのよいところ、地域の活動、まちが抱える問題、課題 など
- ●このまちのこれからを考える上で「大事にする視点」
- ●まちの目標像 や スローガンとなるキャッチコピー
 - …地域住民、団体・事業者、市などの関係者の共通認識となるキーワード
- ●取組みの方針
 - …「まちの目標像」の実現のために、今後取り組むべきこと



⇒下段の議論もふまえてとりまとめ

●将来のまちのイメージ

- …どこがどういう場になるか、誰がどのような活動をしているか
- ●推進方策
 - …これから誰(市・地域・事業者等)がどう動く必要があるか



これまで多くの意見は出ましたが、具体的にどうするかはこれから議論する部分



≪議論する主な内容例①≫

- ・このまちに必要な生活機能・サービス (住宅(市営・民間)、福祉・医療、交流、教育、防災等)
- ・それはどこに、どんな空間が望ましいか
- ・誰がつくるか、どう使うか・運営するかなど

≪議論する主な内容例②≫

- ・学校の今後(小中一貫校)、地域教育のあり方
- ・多世代交流・居場所・コミュニティ力強化 など



≪進め方(案)≫

多岐にわたる内容のため、住環境部会・福祉部会(合同) と検討会議で2~4月にかけて交互に集中的に議論

(市からの考え、民間ヒアリング調査結果も提示)



引き続き、子育で・教育部会で議論

+居場所づくりプロジェクトを継続試行